

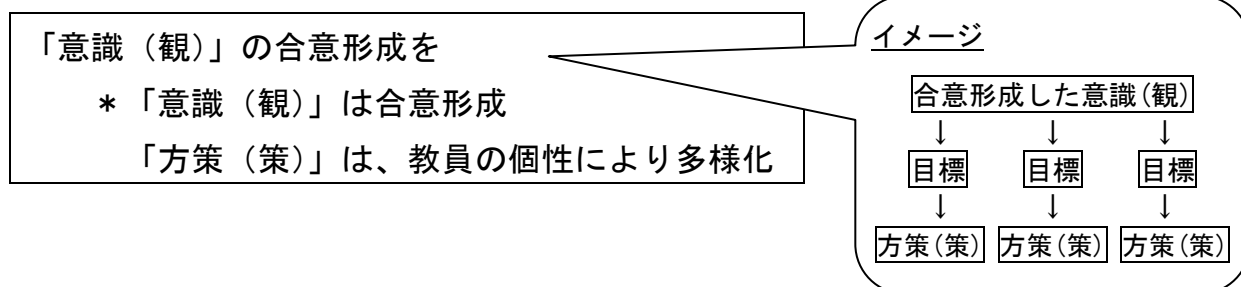
## 2 学期の教育活動の重点

### 1 教育活動として重視する視点

視点	知的な楽しさのある学び	人間関係づくり
内容	<b>①「協働」と「探求」</b> <b>②「ICT」と「アナログ」</b> <b>③「学力下位層の支援」</b>	<b>④「ソーシャルスキル」と「ライフスキル」</b> <b>⑤「道徳（人権）教育」と「いじめ防止」</b> <b>⑥「集団不適応生徒（不登校）支援」</b>

### 2 教員の意識として・・・

- ① 「評価の改善」と「授業の改善」
- ② 「強い指導」を脱却し、「毅然とした指導」へ  
(教員が感情的にならず、生徒の感情・感性・論理に訴える指導)
- ③ 生徒の考える力を高める「意図」「合意形成」「仕組み」「手立て」



### 3 目指す生徒像（「豊かな人間性」の砦中としての定義）

<b>自主・自律</b>	自分で考え、判断・決定・行動し、責任を取ろうとする
<b>協働・共生</b>	違いを認め、他者を尊重し、人間関係を作り出す
<b>創造・挑戦</b>	柔軟な発想で新たなことに取り組み、価値を生み出す

### 4 学校全体で

支援と伸ばし（伸ばすべき生徒は伸ばし、支えるべき生徒は支える）	
目指す教師像：生徒の可能性を伸ばし共に成長する教師	
◎	子ども・家庭に寄りそう、優しさと厳しさを持ち合わせた教師
◎	知的に楽しくわかる授業を実践するセンスとスキルのある教師
◎	生徒、保護者、地域への情報発信を意識し、信頼される教師
◎	自信・誇り・プロ意識をもって、職務に専念する教師